

令和5年度 事業実績報告

社会福祉法人 越前自立支援協会

法人役員会等開催実績（理事会・評議員会・監査ほか）

R 5.	5.	2 2	法人監査	
R 5.	5.	2 3	理事会	R4 年度 決算・事業実績報告・監査報告承認、 事業進捗状況報告
R 5.	6.	2 7	評議員会	R4 年度 決算・事業実績報告、監査報告承認 理事・監事の選任
R 5.	6.	2 7	理事会	理事長の選任
R 5.	8.	2	理事会	地域支援センター建設業者の決定、事業進捗状況報告
R 6.	3.	1 9	理事会	R5 年度補正予算の承認、R6 予算及び事業計画の承認 定款変更の承認、給与規程改定の承認、 臨時精励手当支給の承認、事業進捗状況報告

視察受入状況

5.	1	子ども家庭庁社会的養護専門官
5.	1 1	NHK 記者
5.	1 4	福井新聞記者
5.	1 9	板谷氏知人
6.	1 2	ドイツ視察団
6.	2 0	洗心寮（佐賀県）、常照園（大阪府）、児家センオリーブの木（熊本県）
7.	3	豊中市副市長・市職員
7.	4	こども家庭庁支援局参与
7.	5	西日本こども研修センターあかし職員
7.	7	越前・池田地区人権擁護委員（13名）
7.	2 6	南越前町職員等
7.	2 6	（株）越前隊 代表取締役
8.	1	群馬県議会議員
8.	2	北日野小学校教員
8.	8	立教大学（上林教授、学生）
8.	2 1	児家センきずな
9.	2 8	福井大学国際地域学部学生（3名）
9.	2 9	若狭町民生委員児童委員(16名)
9.	3 0	資生堂こども財団、子どもの虹情報センター（増沢副センター長）
1 0.	1 3	J I C A、栗東市民生委員
1 0.	2 0	つばさ園
1 0.	2 4	児童家庭支援センターオリーブの木（3名）、みどり自由学園（3名）
1 0.	2 7	春江町民生委員児童委員協議会(15名)
1 0.	2 7	さばえ在宅看護センター
1 0.	3 1	チャイボラ（松島氏）、キンダーホルト
1 1.	6	熊本県議会厚生常任委員会（15名）
1 1.	7	敦賀市民生委員児童委員協議会（9名）
1 1.	1 0	勝山市民生委員協議会(19名)

- 1 1 . 1 0 実践女子大学 大澤朋子 専任講師
- 1 1 . 1 3 奈良県児童福祉施設連盟 (14名)
- 1 1 . 1 4 神戸少年の町 (3名)
- 1 1 . 1 4 大野市厚生保護女性会 (18名)
- 1 1 . 1 9 児童養護施設 光童園 (熊本県) 3名
- 1 1 . 1 9 子ども家庭支援センター海北 (山口県) 目氏 (1名)
- 1 1 . 2 0 こども宅食応援団フローレンス (3名)
- 1 2 . 4 和歌山県児童福祉施設協議会 (18名)
- 1 2 . 5 プティ・ブラージュ (8名)
- 1 2 . 7 子育て支援員講座 (14名)
- 1 2 . 1 9 福井県家庭相談連絡協議会 (10名)
- 2 . 2 2 日本ワーカーズコープ連合会 (3名)
- 2 . 2 9 日本財団
- 2 . 2 9 立命館大学 斉藤教授
- 2 . 2 9 山梨県立大学 山田教授
- 3 . 1 2 ピア・アソシエ (2名)
- 3 . 1 3 飛鳥学園 (3名)
- 3 . 2 9 西日本こども研修センターあかし (1名)

寄付受入状況

総件数 219件 総額 4,131,204円

※1) 物品寄付・現金寄付・後援会寄付をすべて含む ※2) 郵便振込の場合の郵便振替手数料等は除く

苦情受付

総件数 0件

児童養護施設 一陽

本年度中の入所児童・・・計12名 (一時保護を含む)

本年度中の退所児童・・・計5名 (退所日ないしは措置停止日)

月別入所児童数の推移 (※月初の人数：一時保護による在籍も含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	35	34	34	34	37	38	38	39	39	39	40	40

心理療法・家族療法 実施状況

心理療法 対象児童数 13名 実施回数 307回
 家族療法 対象家族数 10家族 実施件数 130件

実習指導 実施状況

福祉系大学・専門学校生に対し実習指導を実施。

〔学生実人数：21名、延日数：262日〕

(内訳：福井県立大学：23日×3名、子ども福祉専門学校：23日×1名、金城大学：10日×1名、金城短期大学：10日×1名、仁愛大学：10日×6名、仁愛女子短期大学：10日×8名、大原学園：10日×1名)

ボランティア受入人数

延人数 45人

その他の特記事項（主な地域公益活動・社会貢献活動等）

- 1) 越前市地域公益活動推進協議会（略称：笹ネット）の運営に主体的に関わり、地域公益的取組の活性化に尽力した。
- 2) 福井県立大学、仁愛大学、仁愛女子短期大学等で、各々のOB・OGが、後輩にあたる現役学生に対し、児童養護施設でのケアワークやソーシャルワークに関する特別講義等を実施し、後継人材の育成に貢献した。
- 3) 社会的養護関係の複数の全国協議会組織について事務局機能を担った。
(参考：一陽が事務局等を担っている全国組織 ⇒ 全国児童家庭支援センター協議会、全国家庭養護推進ネットワーク、全国子ども家庭養育支援研究会)

児童家庭支援センター 一陽

児童家庭支援センターの基本活動

① 個別相談件数 2,252件

〔個別相談件数の内訳〕

	電話	来所	訪問	心理療法	メール手紙	その他	合計
一般相談	374	132	796	672	51	227	2,252

② 市町村の求めに応ずる事業（乳幼児健診支援） 233回

③ 里親等への支援 0回

④ 関係機関との連携・連絡調整 43回

上記①～④の合計（相談件数+実施回数） 2,528件

児童相談所からの委託による指導（指導委託）

実人員 9名 対応延件数 470件

里親支援専門相談員による里親支援活動件数

里親支援件数（延件数） 243件

子育て支援短期利用事業実績

ショートステイ利用児童	延人数	120人	(越前市105)
トワイライトステイ利用児童	延人数	4人	
合 計		124人	

生活困窮家庭の児童に対する学習支援活動実績

学習支援実施件数（延件数）

246件

子育て支援センター 一陽

親子集いの場活動状況

① センター開放事業利用者（延人数）	5,318人	
② 面接相談・電話相談（延人数）	733人	
③ 講演会等参加者数（延人数）	1,393人	※ 講演会等の実施回数80回
④ その他	20人	
	<hr/>	
	7,464人	

夢をはぐくむはじめのいっぽ補完事業（訪問支援事業）

① 訪問延件数	230件
② 絵本手渡し件数	96件